

沖縄キリスト教学院大学
2019年度
学生満足度調査結果報告書

2020年2月26日

IRセンター

はじめに

この学生満足度調査は、卒業学年の学生を対象として1月下旬から2月にかけてアンケート調査を行った。その結果英語コミュニケーション学科71名から回答が得られた。得られたデータを集計し次の4つのカテゴリに分けて分析を行った。

1. カリキュラムの適切性に関する満足度
2. 施設・設備・制度に関する満足度
3. 大学生活に関する満足度
4. 学修成果達成の自己評価

1. カリキュラムの適切性に関する満足度

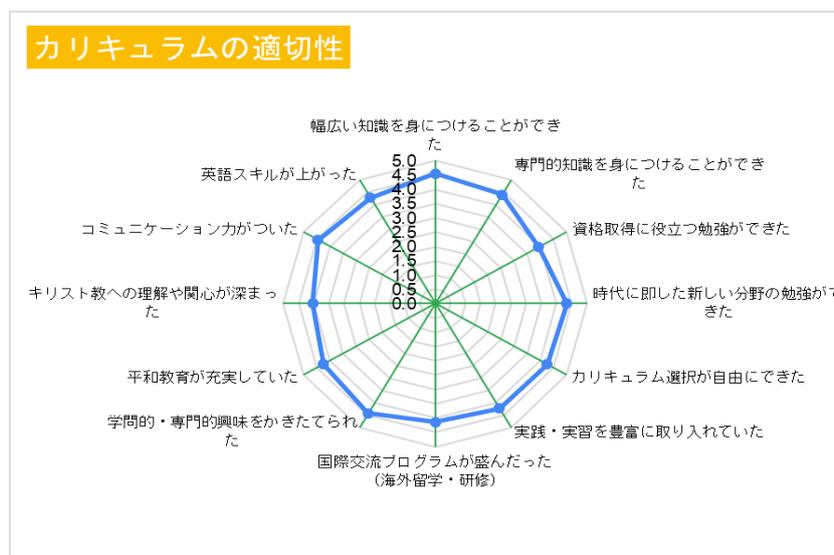


図1. カリキュラムの適切性に関する満足度

カリキュラムについての満足度の平均値をレーダー図で図1に示した。12項目すべてが4.0以上であるものの、「資格取得に役立つ勉強ができた」と「キリスト教への理解や関心が深まった」の2項目は比較的平均値が低い。逆に平均値が4.5以上と高い項目は、「幅広い知識を身につけることができた」「コミュニケーション力がついた」であった。記述式では英語力の強化についての回答も多いが、英語以外の「異文化」や「沖縄の歴史・文化」についての学びについても複数確認でき、これらの授業が学生の印象に残っていることがわかる。

2. 施設・設備・制度に関する満足度

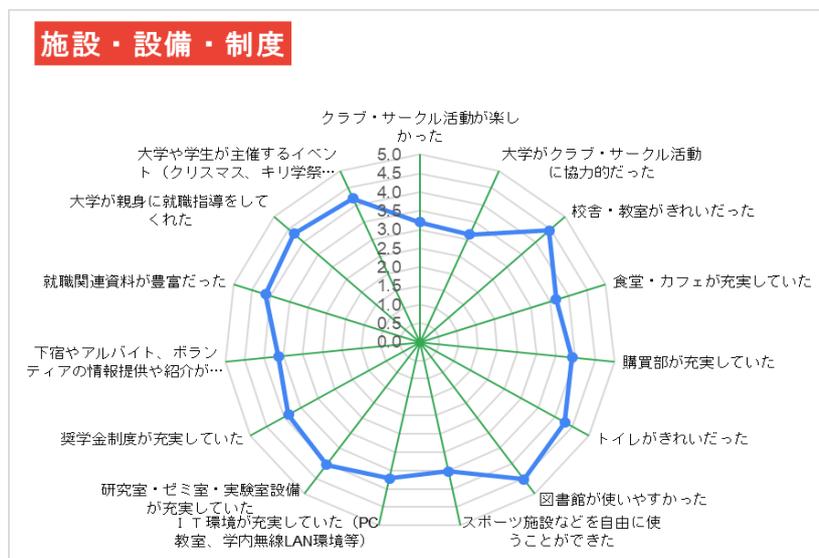


図 2. 施設・設備・制度に関する満足度結果

大学の施設・設備・制度に関する満足度の平均値をレーダー図で図 2 に示した。項目によって満足度に差があり、サークル関連、食堂・カフェ、スポーツ施設の利用、IT 設備の充実、下宿やアルバイト、ボランティアの 8 項目は 4.0 未満であった。クラブ・サークルについては例年数値が低く、昨今のアルバイト従事率が高いことを鑑みると当然の結果といえる。

3. 大学生活に関する満足度

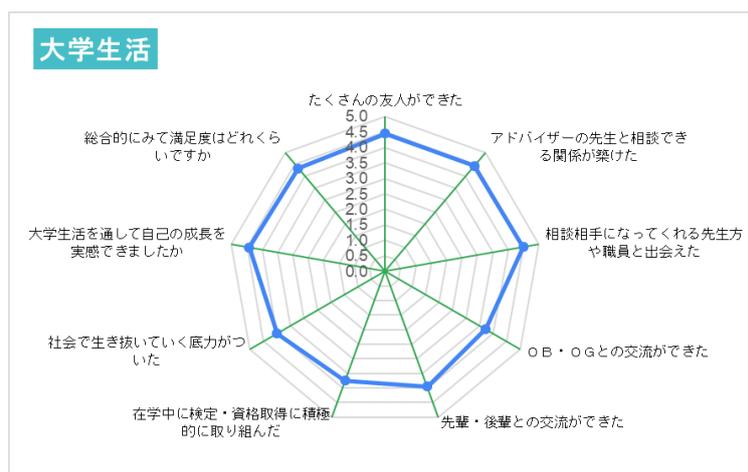


図 3. 大学生活に関する満足度

大学生活の満足度の平均値をレーダー図で図 3 に示した。多くの項目で 4.0 以上と高い満足度であるが「OB・OG との交流ができた」「検定・資格取得に積極的に取り組んだ」が平均値 3.7 と比較的満足度は低い。逆に友人や職員、教員との出会いや、自己の成長の実感についての満足度は高い。

4. 学修成果の自己評価

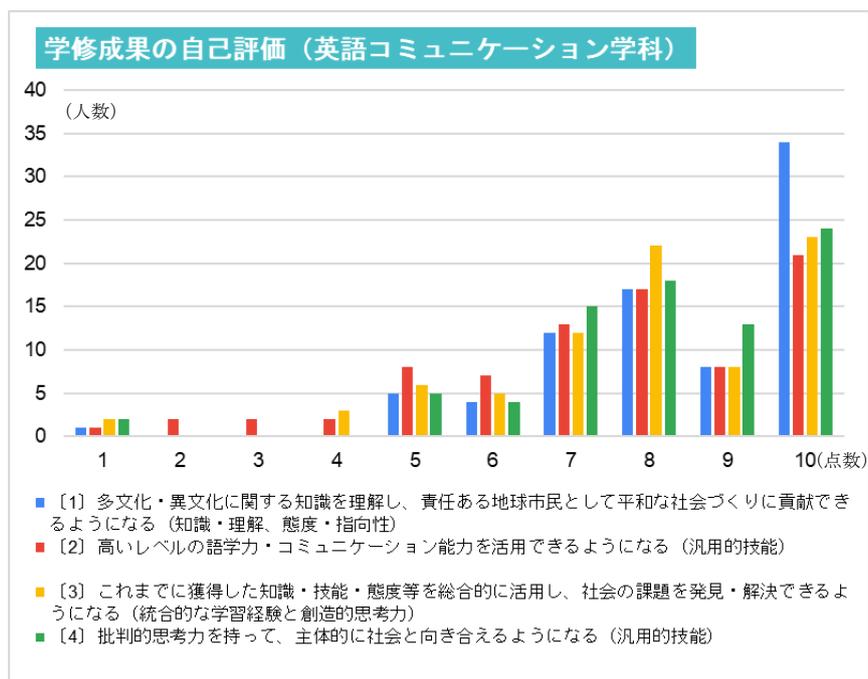


図 4. 学修成果の自己評価

学修成果[1]は 10 点をつけた学生が全体の半数近くおり、非常に自己評価が高い。また、8 点、7 点をつけた学生も 10 人以上おり、他の学修成果と比較しても自己評価の高い分野である。学修成果[2]の結果の特徴として、9 点の部分を除き、点数が大きくなるにつれて回答人数も増えており、自己評価は高い傾向にあるといえる。しかし、4 点以下の点数をつけた学生も複数おり、自己評価を低くつけた学生も一定数いることは認識すべき所である。学修成果[3][4]は点数の分布が似ており、どちらも 10 点をつけた学生が最も多く、9 点で少し人数は減るが、8 点から順に点数が小さくなると人数も減っていく。

《アンケート集計結果》						
質問№	質問事項	大変満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない
1-1	幅広い知識を身につけることができた	57	15	7	1	1
1-2	専門的知識を身につけることができた	51	18	8	2	2
1-3	資格取得に役立つ勉強ができた	33	18	26	1	3
1-4	時代に即した新しい分野の勉強ができた	42	26	12	0	1
1-5	カリキュラム選択が自由にできた	48	17	8	5	3
1-6	実践・実習を豊富に取り入れていた	39	27	11	3	1
1-7	国際交流プログラムが盛んだった（海外留学・研修）	41	19	15	4	2
1-8	学問的・専門的興味をかきたてられた	50	19	10	1	1
1-9	平和教育が充実していた	45	19	11	4	2
1-10	キリスト教への理解や関心が深まった	35	23	15	7	1
1-11	コミュニケーション力がついた	51	18	11	0	1
1-12	英語スキルが上がった	44	21	12	3	1
1-13	たくさんの友人ができた	54	13	8	4	1
1-14	アドバイザーの先生と相談できる関係が築けた	54	15	7	4	1
1-15	相談相手になってくれる先生方や職員と出会えた	53	20	5	1	2
1-16	OB・OGとの交流ができた	31	11	28	7	4
1-17	先輩・後輩との交流ができた	32	23	18	6	2
1-18	クラブ・サークル活動が楽しかった	19	5	39	9	9
1-19	大学がクラブ・サークル活動に協力的だった	16	6	41	10	8
2-1	校舎・教室がきれいだった	53	15	11	0	2
2-2	食堂・カフェが充実していた	26	23	16	11	5
2-3	購買部が充実していた	35	20	15	6	5
2-4	トイレがきれいだった	47	19	8	5	2
2-5	図書館が使いやすかった	54	18	8	0	1
2-6	スポーツ施設などを自由に使うことができた	24	11	33	10	3
2-7	IT環境が充実していた（PC教室、学内無線LAN環境等）	30	19	16	11	5
2-8	研究室・ゼミ室・実験室設備が充実していた	39	16	18	7	1
2-9	奨学金制度が充実していた	31	21	20	5	4
2-10	下宿やアルバイト、ボランティアの情報提供や紹介が充実していた	19	26	25	9	2
2-12	就職関連資料が豊富だった	39	18	21	2	1
2-13	大学が親身に就職指導をしてくれた	49	13	16	2	1
2-14	大学や学生が主催するイベント（クリスマス、キリ学祭等）に参加できた	42	18	18	1	2
2-11	在学中に検定・資格取得に積極的に取り組んだ	29	18	24	4	6
3-1	社会で生き抜いていく底力がついた	34	27	10	6	4
3-2	大学生活を通して自己の成長を実感できましたか	52	15	11	2	1
3-3	総合的にみて満足度はどれくらいですか	47	19	11	3	1